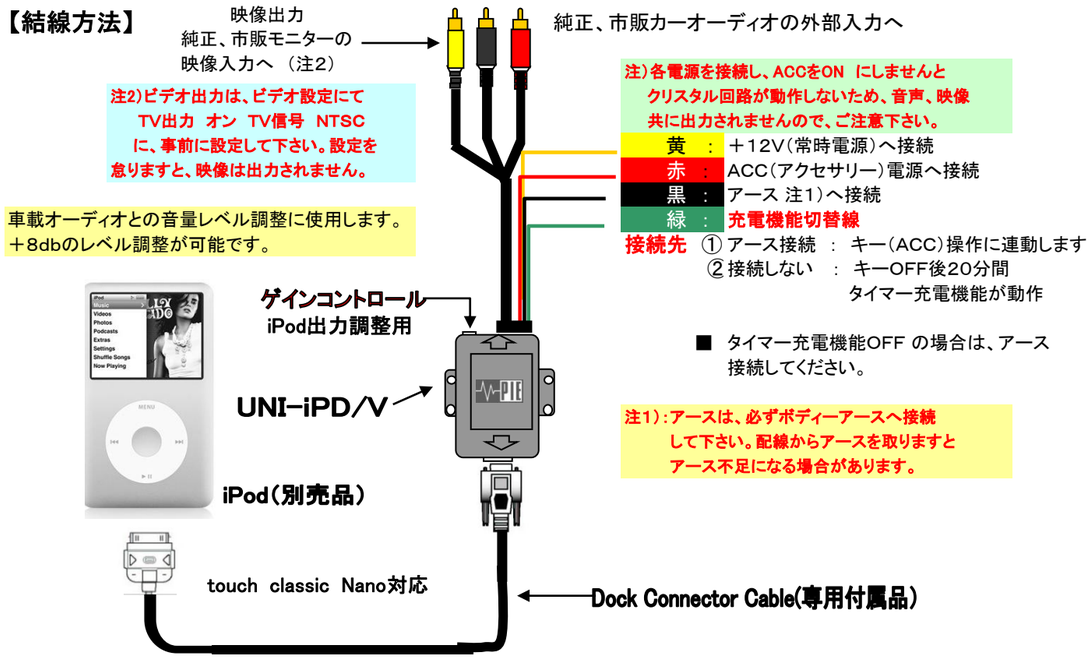
この度は、汎用 iPod インターフェイス **UNI-iPD/V MK－2 Non－iOS** をお買い上げいただきありがとうございます。
取付けの際は下記の結線方法をよくお読みになって正しく取り付けてください。

【 本製品の特徴】

- iPod音声出力を車載オーディオ機器のRCA入力レベルに合わせる**レベル調整機能**搭載。
- iPod再生時の**同時充電機能**搭載。キーOFF後、**20分間の自動充電機能**（配線により選択）
- 純正及び市販デッキのAUX（外部入力）端子にダイレクト接続可能なRCA出力端子装備。
- PIE社製車種別AUXインターフェイスとの組合せでAUX機能の無い純正デッキにも対応。
- iPodのクリアサウンドを生かす**クリスタルライン回路（特許取得）を搭載**。
- 車両のキーOFF（ACC／OFF）に連動して、iPod を自動的に停止する**自動停止機能**搭載。
- 車両のキーON（ACC／ON）に連動して、iPod を自動的に動作させる**自動再生機能**搭載。
- 純正及び市販モニター映像入力端子にダイレクト接続可能なビデオ映像出力端子装備。
- 音楽、ビデオ双方の、自動停止位置を記憶し、再生をスタートさせる**リジューム機能**搭載　**＊注1　＊注2**

【結線方法】



【自動充電機能について】

上記結線図の緑線の接続によって充電モードの選択が可能です。
1　緑線をアースに落とす　　キーOFF（ACC OFF）と同時に充電も停止します
2　緑線を結線しない（フリー）　キーOFF（ACC OFF）後20分間充電し続けます（20分後に充電自動停止）

【iPod 自動停止、自動再生機能について】

キーOFF（ACC／OFF）の動作が行われた後、2秒後にiPod を”ポーズ”状態に自動的に切り替えます。
iPod は、ポーズ状態が2分間継続しますと、自ら自動的にシャットダウンします。
前記、自動充電の選択（緑線の接続）状態にそって、機能します。20分タイマー充電を選択されている場合は
タイマー充電が終了した時点で、iPodは自動的に停止します。（再生の進行を早く停止させたい場合はタイマー
充電機能は避け、キー連動にすることをお奨めします）
キーON（ACC／ON）の動作が行われると、iPodは自動的に再生モードになります。
注）ACCはノイズの無い安定した電源が必要です。リモート電源のあるデッキの場合には、リモートからACCを取得してください。

【注意】

①iPod の機能操作、及び開始の操作は、iPod 側で手動で行います。
②12V仕様になっておりますので、12V電源以外でのご使用はできません。
③iPodは、運転の妨げにならないようお取付けください。
④分解、改造等による故障、損害についての責任は一切負いかねますのでご了承ください。

【iPod 適用モデル】

classic(ALL)　video　Nano(ALL)

接続、解除手順

初回　接続に関して

機器を車外から持ち込み、最初にUNI－iPD/V のDOCKケーブルに接続する際には、下記手順で行ってください。

iPod をON状態（メニュー画面）にする
↓
DOCK接続します。
↓
キー（ACC） ONにします
↓
プレイリスト トップのミュージックが自動再生を開始 （自動再生機能）
↓
プレイリストにする
↓
再生したい楽曲またはビデオを選択する
↓
再生を開始

注）　iPod classic Nano の場合は、ビデオ項目からの出力になります。
ミュージックプレイリストの中の”ミュージックビデオ”から選択しても、ビデオ映像は再生（出力）されませんので、ご注意ください。
注）　自動再生機能がうまく動作しませんと、映像出力できません。映像再生がうまくできない場合には、再度初期接続から行ってください。

自動停止、自動再生機能の通常の動作

自動停止機能　：　キーOFF（イグニッション：OFF もしくは ACC:OFF ）で、自動停止（ポーズ）機能 が作動し、一時停止します。

classic nano video の場合 ： 停止（ポーズ） が2分30秒以上継続されると、自らシャットダウンします。

自動再生機能　：　キーON（イグニッション：ON もしくは ACC:ON）で、自動停止時のポーズ位置から再生（音声、映像共に）を再開します。
（但し、長時間放置した場合には、プレイリスト最初の曲再生から再スタートする場合もあります）
ハイライト画面を表示し、その後、再生曲の画面に進みます。

☆ classic Nano video などは、バッテリーの消耗を自ら抑えるために、ポーズ状態が2分以上経過しますと自動的にシャットダウンします。
従いまして、これらのモデルの場合には、キーOFF（イグニッション：OFF もしくは ACC：OFF）のまま放置しても大丈夫です。

注意　iPod classic　Nano4th の場合の ミュージックビデオのリジューム再生 について

1. **この2モデルの最新OSの場合、事前に iーTune との接続から、各ビデオ（ミュージックビデオ）の再生位置設定を行う必要があります。この設定を実施しませんと、リジューム機能はたえず、プレイリストTOPのビデオに戻りますので、御注意下さい。**
   http://www.hoh.co.jp/products/uni_ipdv_mk2.html >>> iPod classic nano4th のリジューム設定について を参照

2. **この2モデルの最新OS場合、ミュージックビデオのリジューム機能は ハイライト画面 に準じてしまいます。**
   接続当初に ハイライト画面 にて選択した ミュージックビデオに戻ることのみ iPod 側が受付けます。
   ハイライト画面にて選択したミュージックビデオ再生中に自動停止させた場合には、同ビデオの停止位置から再生を再開しますが、数曲進んだ後での自動停止後では、接続当初にハイライト画面で選択したビデオに戻って再生します。
   これは、この2モデルのみ、「Simple MODE（片側通信）」 が採用されており、iPhone iPod touch のような相互通信が許可されていない為に、インターフェイス側ではこれ以上のiPod 操作ができない為ですので、ご了解下さい。
   音楽、ムービーに関しましては、この規定がありませんので、自動停止位置から、再スタートします。

iPod を取り外す場合　（車外へ持ち出す場合）

キーOFF →→→→ 自動停止（ポーズ）
↓
メニュー画面に戻す
↓
DOCK接続を解除する（取り外す）
↓
シャットダウンする（車外へ持ち出す）
↓
車両に帰り、再接続する場合 →→→→ 前記 初回接続 の操作にて接続します。